

宮代特別支援学校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

種別	肢体不自由	学部・学科	小・中・高等部	児童生徒数	(男) 78 (女) 65	計 143
ホームページ	https://www.miyayo-sh.spec.ed.jp/					
アクセス	東武スカイツリーライン「東武動物公園駅」より 2.5km					
教育課程等の特徴	<p>本校では、児童生徒一人一人の心身の障害の状況や、発達の状況に応じて、4つの教育課程（類型）を編成している。訪問教育も実施している</p> <p>【類型】当該学年の目標・指導内容に準じた教育課程</p> <p>【類型】下学年の目標・指導内容に一部または全部を替えた教育課程に自立活動を加えたもの</p> <p>【類型】知的障害の特別支援学校の教科に準じた教育課程</p> <p>【類型】各教科の内容に替えて、自立活動を中心に学習する教育課程</p>					
特色ある学校行事や部活動	本校文化祭の「わかば祭」や各学部の開催日時で行われる運動集会 社会体験学習、校内宿泊学習、校外宿泊学習、修学旅行などを通して、段階的に経験領域の拡大と社会性の育成					
家庭・地域との連携	学校公開、教育相談、授業体験を実施、近隣の小中高校との交流及び共同学習 近隣農家での農業体験、日本工業大学との本校児童生徒に対応したアプリ共同開発 自立活動公開を実施し、児童生徒の課題等について情報交換					
進路について	<p>児童生徒の卒業後の生活を見据えた12年間の進路指導</p> <p>進路指導・事業所見学・現場実習の充実</p> <p>PC技能を活かした企業就労（1割程度）</p> <p>地域で豊かに生活するための福祉事業所利用（9割程度）</p> <p>— 昨年は大学進学が1名</p>					

(児童生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3卒業生の実績)

本校の魅力！

子どもたちの主体的な学びをみんなで支える学校を目指しています。

- 卒業後の進路を見据えて、個々の児童生徒に応じたキャリア教育を展開します。
小学部段階では基礎学力を育て、社会生活に必要な知識や技能の土台を育てます。
中学部段階では様々な体験を重ね、新たなことに挑戦し、自立と社会生活に向けた力を育てます。
高等部段階では可能性を伸ばし、卒業後社会の中で生き生きと暮らすことができる力を育てます。
それぞれの段階に合わせて支援を行います。
- 児童生徒の一人一人のニーズを大切に、12年間継続してつながって取り組むことを通して、生き生きと暮らすことができる力の育成をしていきます。

バリアフリー温水プール

全天候型グラウンド

(施設・設備)



わかば祭

(学校行事)



本校マスコットキャラクター
とんがり君



令和2年度においては感染症拡大防止の観点より中止、延期している取り組みがあります。



コバトン & さいたまっち

《学校の教育目標》

生き生きと 心豊かに たくましく

《目指す学校像》

『子供たちの 主体的な学びを みんなで支える学校』 - 認め合い、学び合い、支え合う -

本校の特色

本校の教育方針 児童生徒一人一人の自己実現を支える教育の推進
教育内容の特色 児童生徒一人一人の心身の障害の状況や、発達の状況に応じて教育課程を編成
地域との連携 指導実践を集結した肢体不自由教育の発信拠点

行事

運動集会は、各学部ごとの開催日時で行われます。
文化祭は全校の生徒の交流や地域の方々、保護者の方々が交流を深める機会として、賑わいを見せています。



小学部

基本的な生活習慣を身につけ、健康で安全に生活する。
集団生活での活動を通して、人とかかわる楽しさを知る。
興味関心を広げ、自ら活動に参加していこうとする意欲を持つ。
気づき、考え、わかる楽しさを知る。

支援籍学習 (交流および共同学習)

同じ地域に住む同年代の友達と小・中学校で共に学ぶ機会があります。

将来社会に出たときに自立する力や自信につながります。



個に応じた支援・指導

児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を推進するために、教育支援プランを充実させ、合意形成に基づく合理的配慮に努めます。

中学部

基本的な生活習慣を確立するとともに、心身の変化に気づき健康で安全な生活を送れる力を身につける。
集団生活での約束や役割を知るとともに、信頼と協力の心を持つ。
自分の強みを伸ばすとともに、可能性を広げる。
基礎学力を広げ、進んで学ぶ力を高める。

自立活動

自立活動は、児童生徒一人ひとりがよりよく生きていくための学習です。他の教科等の学習の基礎となる大事な領域です。

自立活動では、身体のことだけでなく、「見たり、聞いたり、感じたりして周りのことがわかること」「身体を健康に保つこと」「情緒の安定にかかわること」「人と上手にかかわれること」「自分の気持ちを表現すること」「相手の言うことがわかること」これらのことも学習します。



自立活動の課題や内容について保護者の方と情報交換や共通理解を図る機会を設定しています。また、必要に応じて医療機関等と連携を図っています。

高等部

自己理解を深め、健康で安全に生活できる力をつける。
社会性を身に付け、自ら思いを伝え、人とかかわろうとする力をつける。
社会の中で主体的に生きていく力をつける。
身につけた知識や技能を活用したり、応用したりする力を高める。

産業現場等における実習

高等部1・2・3年では、企業や福祉施設と連携し現場実習を実施します。



マスコットキャラクター とんがり君

宮代特別支援学校は、「つながる みらい」に向けて児童生徒を育てます。